

令和4年度 第2回都島区区政会議まちづくり・魅力部会 会議録

1 日時 令和5年2月7日（火）午後7時～午後8時35分

2 場所 都島区役所 3階会議室

3 出席者

（区政会議委員）

猪原委員・熊本委員・高野委員・西村委員・濱崎委員・早光委員・山田委員

（都島区役所）

大畑区長・土居副区長・三井政策企画担当課長・松井まちづくり推進課長

細谷防災地域活性担当課長・小川政策企画担当課長代理

4 議題

(1) 区民広場における魅力発信イベントについて

(2) 万博開催に向けた機運醸成の取組について

5 会議次第

(1) 開会（大畑区長挨拶）

(2) 議事

【小川課長代理】

委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

定刻となりましたので、これより令和4年度第2回区政会議まちづくり・魅力部会を始めさせていただきます。

私は、本日の司会を務めさせていただきます都島区役所総務課政策企画担当課長代理の小川でございます。

よろしく願いいたします。

それでは、初めに区長の大畑よりご挨拶させていただきます。

【大畑区長】

どうも、皆さん改めましてこんばんは。区長の大畑でございます。

平素は、本当に市政・区政各般にわたりましてご理解、ご協力賜りまして本当にありがとうございます。

早いもので、これ前回まちづくり・魅力部会が9月13日でしたので、もう5か月ぐらい前という形で、区民まっりのちょうど少し前ぐらいに開催されたということです。その後いろいろコロナが一時期ちょっとはやったりとかしましたが、1月末にまたようやくレッドステージからイエローステージに変わりましたし、あと皆さんもう既にご存じのように、政府のほうも5月8日から2類を5類に変えるということで、コロナの考え方自体を少

し変えていこうということですので、今年度は、5月以降は特にまちが活気を取り戻して、いろいろなものがまた新たに動き出していくのかなというふうに思っています。

そんな中、もう何ととっても万博がいよいよ近づいてまいりましたので、その万博に向けて都島区としてやっていくことというのが、予算のほうもちょっと目安が少しつきましたので、今日はそのお話と、あと前からいろいろご意見いただいておりますが、区民広場についてですね。今日、この2点についてまた皆さんから忌憚のないご意見をいただければと思います。本日、どうぞよろしく願いいたします。

私からは以上です。

【小川課長代理】

ここで、委員の皆様にご協議の進行につきましてお願いがございます。

議事録等の作成のため、事務局で会議の様子を録音、撮影させていただいております。また、本日の会議はインターネット配信を行っております。

以上、ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、定足数の確認をさせていただきます。

本日の会議には委員定数10名のうち7名が出席されていますので、定足数を満たしておりますことを報告いたします。

なお、中口委員、高田委員におかれましては本日ご欠席のご連絡をいただいておりますので、ご報告させていただきます。

また、江川委員におかれましては本日、別のご予定がありまして、冒頭からの参加は難しいものの途中から参加できるかもしれないとご連絡をいただいております。

続きまして、資料の確認をさせていただきます。

資料は3種類ございます。まず次第があり、その次に、右肩に資料1と記載しております「区民広場における魅力発信イベントについて」が1枚、右肩に資料2と記載しております「万博にぎわいプラン」が1枚、以上3枚が本日の資料になっております。お手元にそろっておりますでしょうか。お持ちでない方がいらっしゃいましたらお配りいたしますので、挙手をお願いいたします。

なお、本日、議員の皆様におかれましては欠席のご連絡を受けております。

それでは、これより早光議長にご協議の進行をお願いしたいと思います。

議長、どうぞよろしく願いいたします。

【早光議長】

それでは、議題に入ります。

議題1、区民広場における魅力発信イベントについて事務局から説明をお願いいたします。よろしく願いします。

【三井課長】

事務局を担当しております政策企画担当課長の三井でございます。

私のほうから、議題1、区民広場における魅力発信イベントについてご説明させていただきます。失礼して着席させていただきます。

資料1をご覧ください。

前回、9月13日の部会におきまして、区民広場を活用した地域のにぎわいづくりにつながる企画、アイデアについて幅広くご意見をいただきました。その内容を大きく4つの分類に分けまして、主なご意見と対応について資料1としてまとめております。

資料の下に記載しておりますとおり、本日お示ししております資料は、いただきましたご意見を基にした活用プランとして、令和5年度以降、これに沿って区民広場の活用促進を図ってまいります。

資料の中身を説明させていただきますと、この活用プランは、上のほうに書いておりますように、区民広場の活用促進を図ることにより、さらなるにぎわいづくりをめざすものでございます。

まず、防災につきましては、かまどベンチを活用し、防災に関するイベントを実施してはどうかのご意見をいただきました。矢印の下、区役所の対応方針としまして、災害時の一時避難所に指定されましたことから、区民広場の機能を周知するためにも、区民広場を活用した防災イベントの実施を検討してまいります。

次に、右側、コミュニティ育成ですけれども、キッチンカーなどを誘致し、体験型・参加型のイベントを開催することにより、たくさんの方が集まるようにすればよいのではないかとのご意見をいただきましたけれども、そのご意見を受けまして、また、区民広場は地域コミュニティの醸成のためにも造ったものですので、地域住民の方などを主体とした参加型イベントを実施することなどにより、コミュニティづくりを推進したいと考えております。

次に、左下、魅力発信についてですが、公募で希望者を募りダンスコンテストを実施し、その様子を発信することで知名度が高まるのではないかとのご意見をいただきました。そのご意見を踏まえまして、矢印の下に書いておりますように、区民広場がこの魅力の一つとなるようイベントを実施するとともに、SNSを活用して魅力を発信できるよう取組を検討してまいります。

最後に、右下、企業主導（社会実験）と書いておりますけれども、ターゲットを決めて、ターゲットが魅力と感じる事業を企画すべきとのご意見を踏まえまして、区役所だけでなく、様々なイベント等を開催されている事業者さんのご協力を得まして、ターゲット層に魅力を感じてもらえるようなイベントを企画するよう検討してまいります。

以上のように、いただきましたご意見を踏まえまして、令和5年度以降、区民広場の活用促進を図ってまいります。

資料の説明は以上でございます。よろしくお願ひいたします。

【早光議長】

事務局のほうから、これまでの区政会議での意見を踏まえて取りまとめた活用プランについてご説明をいただきました。

令和5年度以降、このプランを基に区民広場の活用促進を図っていくとのことですが、特にこれだけは意見、質問しておきたいという委員の方がいらっしゃいますでしょうか。何かご意見、ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。挙手いただきましたら事務局職員がマイクをお持ちしますので、まずご自身のお名前を名のってからお話ししていただければと思います。

どなたかご意見、ご質問等ありましたらいかがですか。

熊本委員、お願いします。

【熊本委員】

防災のほうの下の段に書いてある件なんですけれども、一時避難場所に指定されたということなんです、主にどこの地域が使うことになっているのでしょうか。

【細谷課長】

防災地域活性担当課長、細谷です。

一時避難場所ということですので、特にどこの地域が使うとか、どこの地域のどこの班が使うということはまだ決めておりません。

以上です。

【熊本委員】

ありがとうございます。

【早光議長】

ほか何か。

濱崎委員、お願いします。

お名前頂戴してから発表していただくと助かります。

【濱崎委員】

中野地域の濱崎と申します。

オープンしたときにたしかそういう催し、されたと思うんですけれども、それ以降に今まで何かどなたから申込みがあって、何かイベント的なことをやったことは1回でもあるのでしょうか。まだ全然ないのでしょうか。それをちょっとお聞きしたいと思います。

【三井課長】

そのオープンのときのイベント以降で特にあそこでイベントというのはちょっとできていないんですけれども、活用について、また利用したいというお声のほうも、これからこのいただきました意見を踏まえまして意見を広く受けていきまして、区役所のほうでも企画したり連携して取り組んでいきたいなと思ってございます。

【濱崎委員】

今日もちょっと前、通りかかったんですけれども、芝生の広場のほうは割合、常に人がいて、子供から中学生、高校生、年配の方もちょっと座ってお話しされたり遊んだりされていますね。それで、奥のほうの2メートルぐらい網で囲われている、奥のほうはいつも通りかかってもあんまり利用者がなくて、何かちょっと空間としてその2メートルの塀がすごく圧迫感を感じるというか、何となく、入り口と出口も2か所あるんですけれども、私たちでもちょっと入ってちょっと座ってしゃべっていかい感じは全くなくて、せっかくオープンしてもうかなり長い間たっているのに、通りがかりの人がちょっとここで休憩していかがらいの、そういう防災のときに置いとかなあかんいうのはもちろんなんですけれども、ふだんからちょっとここで座っていこうかないうような椅子とかテーブルとか、何かこう高齢者の方がちょっと座れるような場所みたいなをもう少し整備しても、それは防災という立場から駄目なのかもしれませんけれども、何か大変もったいないなという気がしているんですね。もう少し何か利用しないもったいないかないう気がしているんですけど。

以上です。

【三井課長】

ありがとうございます。

確かに人工芝のほう、おっしゃっていただきましたとおり、オープンした当初から子供さんとかも靴を脱いで上がったり寝転んだりしていただいています、あちらのほうはたくさん使っていただいているんですけども、確かにグラウンドのほう、オープン当初に、子供さん七、八名ぐらいですかね、ちょっと走り回られたりとかいうこともあったんですけども、なかなかあちらのやはりグラウンドのほうの利用がなかったりもしますので、今回まとめておりますこれまでご意見いただきました内容も、基本的にはイベントするとしてますとそのグラウンドのほうですので、そちらの活用をこういった取組で促進していきたいなと思います。確かに、いただきましたご意見のほうも柵の高さでしたり椅子、テーブルというところもまた検討してまいりたいと思いますので、ご意見として承らせてもらいたいと思います。ありがとうございます。

【濱崎委員】

ありがとうございます。

【早光議長】

ありがとうございます。

ほかに何かございますか。ないですかね。

高野委員、お願いいたします。

【高野副議長】

友渕町の高野です。

これから、令和5年度中にイベントを発信していきたいという今、三井課長からお話しあったんですけども、具体的な日付が決まっていたりとか、こういう形で例えば、ちょっと自分ので手前みそなんですけれども、踊ってみたのダンスコンテストをSNSの何かの媒体で募集するとか、計画、期日が決まっているものがあるのでしょうか、お願いいたします。

【三井課長】

計画、期日が決まっているものはございませんで、これからというところでございます。

ですので、これから令和5年度での、4月以降が令和5年度ですけれども、以降でどういった取組をしていくかというプランニングをできればというふうに考えてございます。

【高野副議長】

ありがとうございました。

【早光議長】

ありがとうございます。

ほか、いかがでしょうか。

猪原委員、お願いいたします。

【猪原委員】

すみません、猪原です。

私らもちょっと考えに、狭まると思うので、公募をしたらどうでしょうか、皆さんに。ひょっとしていい案が、ちょっと何か目立つように公募をしてみたら、何か面白いのが、ちょっとここでは考えられないような、それええやんみたいなのがひょっとしたらアイデアが出るかもしれないなとちょっとふっと思ったので、マイクを取りました。すみません。

【三井課長】

ありがとうございます。

確かに、イベント案につきましては公募をするのがいいんじゃないかということで以前もご意見いただきましたし、区だけで考えていましてなかなかその幅がなかったりするかもしれませんので、そういった公募も行っていきたいと思いますし、ああいったところを利用したいという方もいらっしゃるかと思いますので、そういった提案を受けていければと思ってございます。ありがとうございます。

【早光議長】

ほか、いかがでしょうか。

すみません、私、議長ですけれども、ちょっと意見を。

防災の避難場所ということで、今日来られていませんけれども、江川委員から防災食を使ったイベントということで、実は11月に私の地区の東都島になるんですが、東都島のひがみやまつりという3年ぶりに開催したんですけれども、それは東都島小学校の第2グラウンドで開催させていただき、その中で一応、アルファ米を使った防災食が期限切れに、3か月ぐらい前になるんですかね。それを頂きまして試食会ということで、お湯を入れると、炊き込みご飯とか赤飯とか5つぐらいあったように思いますが、それを子供たち結構人気で、ちょっとずつ分けて試食していただいて、そのアンケートを取ったんですね。おいしいとか、何項目かちょっと今失念しましたが、そういう形でいくと非常に子供たちも喜んで来てくれて、その横には消防ポンプとか展示していたというふうな形で、プロの料理人さんがしていただくのもそうなんですけど、とにかく何か令和5年度中にあそこの活用をするということで、割とハードル低く開催できる一つのイベントかなというふうな、当然コロナについては十分注意するんですけれども、そういったことをしたら割と簡単にできるのかなと思いました。

以上でございます。すみません、自分で意見言うて。

【細谷課長】

防災地域活性担当、細谷です。

備蓄物資のアルファ化米、確かに更新、更新で、もうじき期限が来るというやつは、我々もフードロスの問題から言ってもお使いいただけたらなと考えておりますので、その辺、地域と連携してイベントができればありがたいなと思っております。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

魅力発信と防災について意見、出ましたが、ほかコミュニティ育成とか企業主導ということで何かございますか、ほかに。

山田委員、お願いいたします。

【山田委員】

内代連合の山田と申します。よろしくお願ひします。

以前ちょっと私のほうからお聞きしたことあるんですけども、ここを利用するに当たっていろいろ規制があると思います。こういったものは駄目ですとか、水道等々はあるけれども困難ですよという、そういったものが周知されていないような感じがしていますので、だから、行ってじゃ手を洗うのはどこで手を洗うのか、近所のスーパーへ行って手を洗うんですか、トイレも借りるんですかというような形があるので、もう少し具体的に、こういったものとかいった設備はありますよと、広さもこれぐらいあって、こういったものやったら今まで使っているものもありますというような、例そのものもちょっと交えて何かの周知方法、例えば連合で班回覧を利用するとか、そういったものをしていただけたらなど。漠然と、じゃ使いますいうて計画してから、えっこれ使えないの、水道ないよね、どないするのという形になってくるし、夜は使えないよねという形もあると思うんですよ。周囲の住居等々もあると思うので、その辺もう少し具体的に詳しく内容を周知していただけたらと思うんですけども、よろしくお願ひします。

【早光議長】

山田委員、ありがとうございます。

事務局、どちらで。すみません。

松井まちづくり推進課長、お願ひいたします。

【松井課長】

まちづくり推進課長の松井でございます。

山田委員からのご意見でございますけれども、まず、運営の仕方につきましては、以前もちょっとお伝えをさせていただきましても、基本的には運営要綱という基準というのをこういうものは駄目ですというのは一応定めさせていただいてまして、それはホームページなんか、今ちょっと画面のほうにも出ておりますけれども、そういうところで公表はさせていただいております。

ただ、おっしゃられるように、イベントを活用されたいという方々になかなかそこまで見れないというところもご意見としてはございますので、今後また、そういった今日いただいているようなイベントなんかで活用してくださいというふうなことを例えば広報するに当たりまして、そういうときに一応こういうことはできません、こういうことはできますというふうなことがどこまでちょっと載せていけるのかはうちの中でも検討しながら発信をして、より使っていただきやすいような形で広報してまいりたいと思います。

以上でございます。

【早光議長】

事務局からの説明でした。

山田委員、よろしいですか。

【山田委員】

文章だけじゃなく何か写真を入れるとか、やはり文章だけ流しておけば、何でも人が見るのはやはり、こういう表現はいいか悪いか分かりませんが、漫画的なものも入れておくというのも一つのPRの方法じゃないかなと。文章をだらだらと書いて、何か読むほうに、見るほうにしたらちょっとしんどいところもあるよう

な気がするので、私自身でしたら、もう少し何か漫画チックなものを入れてPRするのも一つの方法かなと思っておりますけれども。一応この要綱いうのを出示していただいているので、これはネットから見れるわけですよ、そうですね。

【松井課長】

はい、ホームページから見れます。

【山田委員】

一応、内代のほうもこういったものを引っ張り出して、来年度の5年度に向けて、場所的に少し距離的に遠いところもあるので、なかなか利用しづらいところもあるんですけども、一応ちょっと今度役員会もありますので、その中で説明をしていきたいと思っております。ありがとうございます。

【早光議長】

ありがとうございます。

ちょっと時間が迫ってきましたけれども……。

【猪原委員】

すみません。あれ、どこに載っているんですか。今ちょっと見ているんですけども。どこから見たらええのか。

【松井課長】

ぼっぼてらすというのを検索を……。

【猪原委員】

そこへ入れない、ぼっぼてらすという名前を知っている人がいないので。

【松井課長】

区民広場でも検索できます。

【猪原委員】

区民広場、何かトップページにあったらいいですね、ぴっと。区長の部屋の上ぐらいに。

【三井課長】

そこを動き出すとちょっと、あれもこれもとなってしまうので。

【猪原委員】

何か目立たせたいときだけとか。

【三井課長】

ああ、確かにね。その募集のときの……

【猪原委員】

一番上にやっぱりないと、一番PRしたいことが一番トップページにないと、誰でも検索するところまで……。検索するということは興味があるということなので、そこに行き着くとは思うんですけども、目にはなかなか留まらないのかなと。ちょっと私が今探そうとして、どこにあるのかちょっと。ここに来ている私でもちょっと戸惑っちゃったので、もしかしたらそこまででない人はもっと分からないかなと。そうですね。

【早光議長】

ありましたか。見つかりましたか。

【猪原委員】

見つけてもらいました。

【三井課長】

先ほど松井のほうからも申しあげましたように、イベント活用の広報とか見ていただきたいときに一緒に見ただけのような、分かりやすいような発信はしていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【早光議長】

濱崎委員、お願いいたします。

【濱崎委員】

すみません。そしたら、例えば地域の方がラジオ体操で使いたいねんと言ったときとか、そういう場合にお金が発生するのか、申込書があるのか、その辺の具体的な申込方法とか、こういう音が出るものは駄目だとか、そういうふうな細かい規則的なものは文書にはないんですよね、まだ。

【松井課長】

その要綱の中に大きくは記載をさせていただいているんですけども、ただ、今、濱崎委員がおっしゃられたように、基本的には自由に使っただけの広場としてご提供しておる状態になっていますので、ラジオ体操とかそういうグループで体操されるとかというのは、もう全然何かの許可が要るということではなくて、ご自由に空いておれば使っただけならとは思っているんです。

ただ、例えば体操するにも音楽をすごく大きな音で流していて近隣の方にご迷惑になるような音量であれば、そこはちょっとこちらのほうにも記載しているんですけども、ご迷惑になる場合はお控えくださいということになっていますので、基本的にそれ以外であればご自由にお使いいただくということで、今は開放している状態になってございます。

【濱崎委員】

あえて申込みに行かなくてもいいんですか。

【松井課長】

それは大丈夫でございます。

【濱崎委員】

あっそうなんですか。はい、分かりました。

【松井課長】

ありがとうございます。

【早光議長】

ありがとうございます。

西村委員、何かありますか。大丈夫ですか。

もう一つ、住みます芸人さん、何かイベントのときはここにも来てもらえるんですか。イベントの大きさにもよるとは思うんですけど。

【三井課長】

地域のイベントにも来てもらったりはしてはいましたけれども、そういうイベントをするときには、スケジュールが合えば吉本興業のほうにオファーかけて、来ていただくことはもちろん可能ですし、あと区民広場のグラウンドのほうにしても人工芝のほうにしても一般に開放しているものなんですけれども、例えばイベント利用についてというのでここへまとめていますのは、そこを例えばイベントとかで全部押さえ切って使ってしまうというふうなケースは、一般に皆利用できますよというのはちょっとまた使い方が違いますので、そういったイベントとかでほかの人、一般の人が自由に使えるのと違う使い方をするときには、一定、いただいた案に基づいてどういうやり方するかというのは考えていきたいなというふうに思っております。

【早光議長】

それでは、ご意見、質問等は以上でございますかね。

事務局、ありがとうございました。

続きまして、議題の2に移りたいと思います。

議題2、万博開催に向けた機運醸成の取組について事務局から説明をお願いいたします。

【三井課長】

引き続きまして、政策企画担当課長、三井でございます。

私のほうから、議題2、万博開催に向けた機運醸成の取組についてご説明させていただきます。

資料2の万博にぎわいプランのほうをご覧くださいたいんですけれども、上にも少し文章で書いておりますけれども、大阪・関西万博につきましては2025年4月から開催されますけれども、先日、スイスのパビリオンの完成イメージが発表されるなど、開催準備が進んでいっているところでございます。また、官民挙げて万博に向けて様々な取組を進めようとしております。

そのような中、都島区としても官民連携して機運醸成を図るとともに、万博を契機に都島の盛り上げを図りたいと考えております。つきましては、区役所で現在考えております取組概要に関しまして、具体的にどのように取り組んでいくのがよいかといったアイデアについて、区政会議委員の皆様からご提案いただければと思っております。

事業については3つ考えておりまして、それぞれについてご説明してご意見いただければと思っております。

まず、1つ目です。①京橋シティドレッシングですけれども、京橋駅はJR、京阪、地下鉄など鉄道路線も多く、区内でも最も利用者数が多いことから、京橋駅周辺でシティドレッシング、つまり飾りつけを行いまして万博の魅力を発信するとともに、まちとしても万博を契機とした盛り上げを図っていきたくて考えております。

目的の部分にも書いておりますように、地域住民の方や周辺に所在する企業、商店街さんなど京橋にゆかりがあるいろんな方々が連携して力を合わせて取り組んでいけば、より大きな取組になろうかと思っております。

シティドレッシング、つまり飾りつけの例といたしましては、のぼり、ポスター、壁などのラッピングとか、そのほかデジタルサイネージ、プロジェクションマッピングなどがあるかと思うんですけれども、それらを含めました取組内容のアイデアや、どこでどのように飾りつけを行うのがよいか、委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。

ご意見をいただくに当たりまして、シティドレッシングの例をお示ししたいと思っております。ちょっとスクリーンのほうに投映いたしますので、ご覧いただきたいと思っております。

【小川課長代理】

すみません、ちょっと動画を見やすくするために、一旦照明落とさせていただきますので、お手元暗くなりますのでご注意ください。

【三井課長】

こちらは東京オリンピックのシティドレッシングの動画でございまして、2分ほどございます。

先ほどのバックボードにもありますけれども、三井不動産さんが主催して実施された取組内容でございます。

〔動画視聴〕

【三井課長】

こちらの動画のほう、非常に大規模にされておりますし、これと全く同じように京橋でというわけではないんですけれども、シティドレッシングといいましたらあそこに出ておりますのが今考えられるほとんどの取組、全てかなというふうに思っております。

動画にも出てきましたようなあんどんをつるしたりとか、のぼりですとか壁を利用したもの、デジタルサイネージなど、いろんな取組があろうかと思えます。あの例も踏まえまして、京橋において例えばこういった取組やこういったところでやるのがいいんじゃないかというふうなアイデアについていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

【早光議長】

事務局から説明していただきました。

万博に向けた機運醸成を目的としたにぎわい創出プランの概要と、3つの柱のうちの一つ、①京橋シティドレッシングについてご説明いただきました。行政と地域、みんなで万博に向けた機運を高めていくために、様々なご意見をお聞かせいただきたいと思えます。

非常に大きなテーマですのでなかなかご意見出しづらいと思えますが、初めてのテーマですので特に制約なしに進めていきたいと思えます。例えば都島区、南北に長いです。何となく日本橋と京橋と掛け合わせているのかなと思うんですが、例えば京橋地域にお住まいの方は、こんな内容であれば京橋地域も一緒に取り組めると思うといったような地域で協力できそうなアイデアや、京橋以外の地域にお住まいの方は京橋駅利用者としての視点で、京橋駅周辺であればこんな装飾が目立つと思う、また、京橋駅周辺であればこんな場所を装飾すれば目に留まりやすいのではないかと、そういったご意見をお聞かせいただきたいと思えます。また、京橋シティドレッシングについての質問でも結構です。ご意見、ご質問よろしく願いいたします。

なかなか大きなテーマですので、先ほどのぼつぼてらすとはちょっと違うんですが、忌憚のない意見ということで、猪原委員、どうですか。商店街とか京橋とかというところになる……。いかがでしょうか。

【猪原委員】

すみません。日頃、京橋商店街さんと一緒に事務局として活動している者としては逆に難しいんですけれども、11商店街・組合があるんですけれども、やるとしたら皆さんと一緒にということになると思うんですが、今、商店街の中は「がんばろう！大阪」だっけ、タペストリーみたいなのが結構つられていると思うんですけれども、ああいう、あれ、大きいのがついたときはすごく迫力があって、結構目を引いたと思うんですけれども、あんな感じのイメージなんですかね、その飾りつけというのは。

逆に、商店街に関わっていない皆さんにちょっと意見を聞いてみたいと思って、それを持ち帰りまして商店街の皆さんとお話ししていけば案というところではなく現実的になるのかなと思いましたが、逆に京橋の商店街の近隣に住まれている皆さんにご意見を聞いてみたいですけども、いかがでしょうか。

【早光議長】

どういったご意見でも。

猪原委員の質問があって、委員の皆さんに出ましたので、委員の皆さん、何かお答えというか意見をいただけますかね。私から指名させていただいていいですか。

熊本委員から、どのような意見でも結構でございます。お願いいたします。

【熊本委員】

具体的にどこでやるというのを、私は商店街じゃなくて何となくイメージできたのは、京阪とJRの間のスペースとか、あともうちょっと行ったコムズガーデンのところ、例えば地下からも大きな空間があるし、地上からも見下ろして何か大きな空間があるので、あそこで何かプロジェクションマッピングみたいなのをして、みんな地下からも見れて地上からも見れて、いろんな方位から見れるので、あんなところでやったらどうかなというのが漠然と思いました。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

では、山田委員、続いてご意見いただけますでしょうか。

【山田委員】

まず、大きいスクリーンを利用して、ここに載っておる区制80周年記念の取組としても上がっていることですので、まず都島区の祭りのなもの、そういったものをスクリーンを利用して大きくPRしていく。

それと、商店街には先ほど猪原委員の商店街に大きいつり下げ用の宣伝というのか、PR的なものを人がもっとびっくりするぐらいの大きなもの、あそこは高い車等々入ってこないと思うので、それこそもう大きな、できると思うんですね。そんな小さなものでなくね。すごいなというような人目を引くようなものを考えていただけたらなど。

それと、今おっしゃっていたコムズガーデンとかJR、京阪のところで、何か床と言うたらおかしいので、何か下に、人がその上を見ながら歩ける何かできないかな。ちょっと高さをつくって、その下に水の流れるようなものを造って、そこに何か、ちょっとうまいこと表現できないんですけども、そういったものもできないかなと。人が下向いて歩いたときに、こういったやり方もあるんだなというちょっと奇抜なアイデア的なものも入れていただけたらと思うんですけどね。今言われて、なかなかそういったものは浮かんでこないんですけども、それも一つの方法かなと思っております。

【早光議長】

ありがとうございます。

順番で、私、言いましょうか。

すみません、順番ということで、議長ですが意見です。

これ、私も京橋に近いところに住んでいるんですけども、やっぱり商店街さんの力、協力なくしては進んでいかないと思います。

一つは、先ほど2020年の東京オリンピック、あれは1回限りをしたんですか。それとも定期的に、例えば1週間に1回流すとか、万博の期間中に。ちょっと質問なんですけれども、ずっとやっているのか、どういったでしょうね。

例えば商店街さんのシャッターが下りているところにラッピングさせてもらおうと。ペイントすると汚れますので、その期間中に1か月に1回ラッピングを張り替えていくとか、用意ドンのスタートだけばんと花火を打ち上げて派手にするのか、そういうふうな、まだ何も決まってないと思いますけれども、事務局さんのほうはどんなお考えなんですかね。すみません。

【三井課長】

事務局、政策企画担当、三井です。

先ほどの動画の日本橋シティドレッシングというのは、ちょうど、結果的にはオリンピックは1年延びましたけれども、1年前のイベントということで2019年7月23日から8月25日までで、三井不動産さんがそのゆかりの地である日本橋でそういう装飾をされたというものでございます。

今、京橋でどうするかというのは、いろいろお伺いしておいて申し上げるのは大変申し訳ないんですけども、具体的なところはまだ全然決まっておらずで、資料2の下のほうに、まだご説明、ちょっと飛んでおったんですけども、実施スケジュールということで想定を書いておまして、来年度にどういった形でやるかというプランのほうを検討して行って取組内容を決めて、令和6年度と7年度の前半ですね。万博の開催期間が4月から10月ですので、その間でどういったことをやるかというのを考えて実施していきたいと思っております。ですので、その具体、想定というのはまだ、申し訳ございませんが、ちょっと持ち合わせていないというところでございます。

【早光議長】

ありがとうございます。

では、高野委員に。

【高野副議長】

高野です。

さっき動画を見せていただいて、日本橋の広告の出し方についてを一例で出してもらったんですけども、それで思ったのが、確かにすごいなと思ったんですけども、仕事柄、日本橋も行ったことがあって、あその地域の地理的な状況とかも思い出していたんですけども、日本橋って大きな道路があって商業ビルがたくさんあるので、根本的に京橋とちょっと毛色が違うなと思ったんですね。大阪がどこが近いのかなと思ったら淀屋橋みたいやなど。淀屋橋もああいうようなビルがあって、御堂筋が大きな道路があって両側にあるので、必然的に目が上に向きやすいんですね。だから、ああいうでっかいフラッグのポスターとかデジタルマッピングに向いていると思うんですけども、京橋、もちろん住んでいますので何遍も行きますけれども、そんなに大きなものを建てるスペースが、特にビルに投映が難しく、視線がどっちかというとなりに行かないで、前に行きがちなの形をしているなど。細い通路の横側に例えばKぶらっとがあったりとか、商店街と東商店街があ

ったりとかなので、アーケードとかそういった地域になっているので、それを生かしたように並行的にずっと広告を見ていたりとか、最初に出てきたみたいになちょうちんみたいなオブジェありましたね。ああいったものを例えば商店街の上にだーっと並べるとか、あるいはKぶらっとの壁面にだーっと並べるとか、連続性のあるものでストーリーを紡いでいくとか、何か告知できるような形のほうが向いているので、大きなものとか上を見上げさせるのに向いてないかなと思ったので、京橋の地理的な形を考えたような告知の仕方を商業地の方とか、あるいはいろんなところと連携して考えていかれたら有効なのではないかなと、見たざっとした印象ですけども、思いました。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

続きまして、西村委員、すみません。よろしくお願いします。

【西村委員】

プロモーションをしていくという中で、やはりきちんとしたプロモーターも入っていただいてやっていくということをしていけば、多分我々、普通の一般の方ではなかなか思いつかないことも含めてきちんと考えつくだろうなという中で、その辺は予算も含めてどういうふうに進めていくのかなという話があるんだろうなと思っています。

また併せて、それを今度はやっぱり自分たちのもの、京橋のものにするためには、その中で地元の方々の意見も含めて詰めていくという、そういう作業をこの第2・四半期から第3・四半期で事業案検討という、ここできちんとやるという、そういうプロセスをきちんと我々はそういうことをしてほしいですねということを私は委員としては少し思います。

そのあたりが一つ思ったのと、あとは、もう一つはコンテンツもきちっと重要な部分だろうなと思うんですね。どこにやるかということと何をPRしていくべきなのかということをもう少しきちんと、今何となく万博をPRしようではなくて、都島なり京橋のどこの部分を今回このPRの中で押していくべきなのかということも併せてきちんと議論していかないと、何かありますよねというPRだけではあかんのじゃないかなということをおもいます。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

猪原委員は後でいいですか。

じゃ濱崎委員、お願いします。

【濱崎委員】

中野地域の濱崎です。

私も熊本委員と同じ意見で、コムズガーデンは昔よくイベントをいろいろやっていたんですね。この頃あまり、コロナのことで多分なかったと思うんですけども、ちょっと何か何もやってなくて、あそこは本当にいい場所なので、それこそお祭りの、何月何日にやりますよ、万博のPRのイベントですよという形で日を決め

て、プロジェクションマッピングであつたりちょっとした何かPRのディッシュを配つたりとか、そういう感じでコムズガーデンはすごくふさわしいんじゃないかなと思います。

それと同じで、JRの京橋と京阪モールをあそこの広場もとても今はきれいになって、人通りも大変多いので、あそこで何かやったらすごく大きな効果が得られるのではないかなと思います。

みんなに万博あるよねと言ってもまだまだ関心がなくて、何るんのか何がメインなのか、ポイントは何かという感じで、まだまだ日にちもいつからあるか知らんわいう人がほとんどなんですね、私たちの年代では。だからもう少し、今日も区役所の前にのぼりが2つ置いてあつたのをちらっと見たぐらいで、どこに行つてもものぼりですら全然どこにもあまり置いてなくて、企業さんとかにお願いしてそういうのぼりを置かせてもらったという感じで、ちょっと目に見える形で何かちょっとずつ、それこそ商店街だったら上のほうに横に何か垂れ幕みたいのを何度も何度も続けていくとか、何かもう少し、まだまだちょっと先なので機運が盛り上がらないのは仕方ないと思うんですけども、みんなの意識の中に、あつ大阪に来るんやということをお知らせできるような周知の方法があつたらなと思います。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

猪原委員、ありますか、最後に。

【猪原委員】

皆様、ありがとうございます。商店街の事務局として聞かせていただきまして、大変いろんなご意見いただきまして、すごく私自身が楽しくなりました。

それで一番、まだこれからのお話なので、事務局としては予算どこからかなというまだちょっと、そういう助成金があるのかとか、そういうところがちょっと気になったりなんかしていますけれども、これ、ちょっと煮詰めまして皆さんに喜んでもらえるような、それで結局、万博といっても万博をPRというより、万博で人が来るので京橋で遊んで帰ってもらいたいわけですよ。お店がやっぱり繁盛するというのが目的なので、そこをちょっと踏まえて、皆さんに足を運んでもらえるような仕掛けづくりを今日のご意見とともに考えていかせていただきたいと思います。お願いします。区長さんはじめ、よろしくをお願いします。

【早光議長】

猪原委員、ありがとうございます。

第1回ということで、その機運醸成というところで、まだ最初の一步ということで、地域、企業あるいは商店街さんの横連携がまだまだ取れていないとは思いますが、徐々に機運を高めていって、万博に便乗して活性化していけたらいいと思っています。ありがとうございました。

【山田委員】

ちょっといいですか。

【早光議長】

はい、どうぞ。

【山田委員】

資料2で③の淀川大川にぎわい、これもすみません……。

【早光議長】

すみません、これは次の議題にさせていただきます。

【山田委員】

ああそうですか。分かりました。

【早光議長】

①を取りあえず終わらせていただいて、すみません。

【山田委員】

分かりました。

【早光議長】

よろしいですか。はい。

2つ目の柱である外国人ホスピタリティアクションについて事務局から説明をお願いいたします。すみません。

【三井課長】

ありがとうございます。

2番目の外国人ホスピタリティアクションについてですけれども、少し聞き慣れない横文字を使っておりますけれども、要は外国の方が京橋に来てくれるようにおもてなしをするというふうなことでございます。

概要のところに記載しておりますように、万博に来られる海外の方が京橋に行きたいとか滞在したいと思われるような魅力発信を行って、また、そう思ってもらえるようなサービス提供ができるようにしたいというふうに考えております。

海外からの方といたしましても長期滞在される方ですとか数日で帰られる方とか、滞在形態によってもまた消費活動というのも変わるそうですけれども、例えば海外の方も飲食等をしやすいように各国の言語でのメニューを用意しておくとか、Wi-Fiの利用がしやすいとか、京橋が快適に過ごせる場所であるとPRできればまちとして活性化し、万博が終わってからも選ばれるまちになるのではないかなというふうに思います。

これにつきましてもスクリーンで少し例示ですね、掲示させていただいてはございますけれども、これも少しだけですけれども、これが韓国語で掲示された案内のほうでございまして、もう一つ、ほかにこういったシートで英語で書かれたものとか、ほかにもいろんな、韓国語だったり英語だったりそのほかの言葉で飲食のメニューを表したものとか、いろんなものがあるかというふうに思っております。そういったものなど、例えば皆様が海外に行かれたときにどのような案内があると便利かという観点も含めまして、京橋に海外の方が来て快適に感じてもらえるような取組についてご意見いただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

【早光議長】

ありがとうございます。

ただいまご説明いただいた内容を踏まえ、②外国人ホスピタリティアクションに関してアイデアやご意見をいただければと思います。

例えば、私たちが海外へ行ったときに、こういうことをしてもらったので快適に旅行ができたとか、あるい

はこういうことが不満だった、そういうことの反対が多分、外国の方が来られたときのホスピタリティかなと、かように思います。これも皆さん、挙手でいきましょうか。

商店街になってしまいますので、猪原さんはもっと後にしましょう。

じゃ、また順番でよろしいですか。

熊本委員からで、難しいですかね。何でも、海外へ行ったときにこういうことがうれしかったとか、こういうことが不満だったというふうなことでいいと思いますが、いかがですか。難しいですか。

【熊本委員】

海外に行ったときのことでないんですけども、京橋とか主な場所にインフォメーション、外国語をしゃべれるスタッフなんかが出て、コンシェルジュというかな、そういうふうな人、困ったことに対応できる語学の達人な人がいてくれたら困らないんだろうなとは思っていますけれどもね。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

言葉が通じないと一番問題だと。先ほど指さし会話シートという、言葉をしゃべるボランティアの人がこれからは増えていくんだろうとは思いますが、続きまして山田委員、何かご意見ございますか。

【山田委員】

私はもう都島以外出たことがありませんので全く分からないんですけども、今言われたように通訳いうんですか、何聞かれてもお話のできるような人は当然多く置かれると思いますけれども、ただ、あと動線ですね。来られたお客さんが京橋へ来るような動線が全くまだ頭に描けていないので、動線そのものも一つかなと思うんですけども、ちょっと、ぱっと言われて、もう都島以外出たことありませんので、何が出るかというのが全く浮かんでこないです。また近くなれば何か分かりませんがね。まだあと800日ぐらいありますのでね。

【早光議長】

はい、800日ありますので徐々におもてなしを。

【山田委員】

徐々にね。そんなんでまだまだちょっと皆さん、ぴんときてないところもあるんじゃないかなと思いますので、すみません、そういうことです。

【早光議長】

ありがとうございます。

どうしましょう、先いきますか。高野さん。

【高野副議長】

高野です。

この根本的なところで質問で申し訳ないんですが、滞在時に京橋が選定されるようにPRということだったんですけども、そもそも都島区にホテルってたくさんあったのかなという、勉強不足だったらすみません。特に隣の中央区とかには多いと思うんですけども、都島、たくさんの方が行き来されるんですけども、滞在可能なホテル数とか宿泊地というのがそんなにたくさんあるのかなと。インバウンドがすごく多かったコロナ

の前というのは京橋も人でにぎわっていたんですけれども、実際、宿泊地に都島区が選ばれていたのかというのをちょっと私、存じないので、そんなデータがありましたらお答え、どなたかいただきたいんですけれども、お願いします。

【三井課長】

政策課担当、三井です。

コロナの前にどのくらいいらっしゃったかというデータは、今申し訳ございません、ちょっと持ち合わせていないんですけれども、確かに都島区内、京橋周辺に滞在されるホテル等はそれほど多くはないという状況でございます。

ですので、泊まっていただくという数はそれほどないんですけれども、ある資料によりますと、京橋の夜のまちとしての魅力ですね。それがかなり外国人の方に響くというふうな話も聞いたことがありまして、そういった、ならではの魅力を発信しつつ、来ていただいた方にメニューだったり何だだったり分かりやすくなれば、満足度も上がって、また来ていただけるかなというふうなところは少し考えたりしております。

【高野副議長】

ありがとうございます。

ということで、特に万博用にホテルを誘致したりする計画はないということでもいいですよ。となってくると少しまたご質問の内容も変わるんですけれども、万博があるので京橋に来る方を増やしたいという意図はあると思うんですけれども、宿泊と連携していないということであるとまたちょっと誘致の仕方とか盛り上げ方も変わってくると思っております、一番万博と京橋がちょっと連携しづらいのは、結構遠い。対角で一番遠いと思うので、海側の人工島にできる万博と内陸の一番深いところにある京橋をセットで観光していただくのは難しいので、もし宿泊地が多くなってとあれば、さっき外国に行ったときに何か魅力があったりとか経験ということだったので、自分の経験から言うと、宿泊プランとか宿泊ホテルのサービスで無料の送迎バスがハワイなんかで使えたりして結構便利だったんですね。

夢洲まで行くのがすごく今でも問題になっていて、地下鉄を通したとしてそれだけ運べるのか。USJと多分連携すればいいんです。USJと、それから夢洲のアクセスは今のところあまりはっきりしていなくて連携しづらいという問題があるんですけれども、そういったところで、多分USJのホテルなんかは、ひょっとしたら万博まで送迎バスを用意したりして集客を図るんじゃないかなというのは考えられるんですけれども、京橋でもホテルがそういうサービスすれば、一番遠いけれども電車でアクセスしづらい、降りてから全然バスが来ないというちょっと問題があったりすると思うんですけれども、そういったことを遠いならではのことでおもてなしをしたらいいかなのと思ったんですけれども、ホテル数が増えないとかそういうのを考えていないのであればちょっとばらばらの形になってしまうので、万博とおもてなしを起爆剤にして使うという計画そのものがちょっと案件としては難しいのかなというのは今のお答えで思った次第なので、何かで魅力を発信して万博ともつなげていければいいのかなと。ちょっとその辺対して私、意見ないんですけれども、そんな感じで思いました。

以上です。

【早光議長】

高野委員、ありがとうございます。

ありますか、西村委員。すみません。

【西村委員】

多分、旅行で来たときのホスピタリティーという部分でいくと、パブリックのやっぱりトイレだとかそういう部分にどこまで民間の企業も含めて協力してもらえるのかということと、きちんとしてPRしていくということは一つあるんだろうなということと、まず来てもらわんとあかんので、そのためのPRもきちんとしなあかんんじゃないかなと。ホスピタリティーなので、もちろん来てもらってもあれなんですけれども、そのためにという、その手前のところを今のお話でやっぱりアクセスも悪い中でどういうふうにしていくんだということとそのセット、両方で進めていったらいいんじゃないかなということをお私に思いました。

【早光議長】

特に事務局のほうはないですね、コメント。

じゃ、猪原委員、いいですか。

【猪原委員】

万博というところで注目されていますけれども、もう長年のテーマではあるんです。その京橋が観光地のインバウンドにもなり切れなかったという過去の永遠のテーマではあるんですけれども、やっぱりPRがまだまだちょっと京橋は下手というのと、あとアミューズメントがないので遊ぶ場所がないというのも、宿泊も少ないというのもあるんですけれども、宿泊はちょっと最近ビジネスホテルとかが増えてきつつはあるんですけれども、まだちょっと間に合っていないのかな、大分ちょっと増えてはきていますが。

それで、せっかく大阪城があるので、近くには来てもらえるんです。それを京橋にどうやって先ほどおっしゃられていたように動線を、やっぱり魅力ある動線づくりというのも私らが考えていかなあかんことやなと思っていますので、その辺具体的に、何か万博があるという期限をもらった感じで作っていったらな。

もう一つ、魅力の一つで、前にインバウンド、コロナの前にエアビーさんというサイトの方が来てくれはって、それは京橋、すごく魅力あるんですとおっしゃっていたんですよ。観光地というか、初めて日本に来るとい人より2回目、3回目来る人にすごく魅力があるというふうに言ってもらっていて、みんなが英語できなくても、私らでもそうですけれども、旅行に行って会話が通じなくてもその雰囲気を楽しむというのもあると思うので、別にしゃべれんからというよりも、逆に英語で返してくれてうれしいときもあるし、その暮らすように旅をするというのにすごく魅力に思っている人がたくさんいるみたいなので、そことかもちょっとうまく京橋らしさを出したPRをまたちょっと時間かけて考えていったらなと思います。

【早光議長】

ありがとうございます。

濱崎委員、ありますか。

【濱崎委員】

すみません、ちょっと思い当たらなくて、何かやはり京橋まで来てくださるのかなというような思いがしております。ホテルもそんなに大きなホテルもないし、だから、どういう形で京橋まで来ていただく、足を延ばしていただくのかなというのを申し訳ないです、ちょっと思いつかないです。すみません。

【早光議長】

ありがとうございます。

すみません、最後にちょっと私、議長でありながら意見を。

京橋でやはりホテルが少ないということがありまして、コロナ前、実は民泊をしていた事業者が結構あったと思います。民泊事業者でありましたが、いろいろ規制、宿泊業ですかね、業の規制がかなりきつかったために大分廃業されたんですね。それとコロナになりましたので、そういう事業者も全部ほとんど撤退した。京橋に結構ありましたね。民家を1棟で、外国の方って、その民家というのは住宅ですね、住宅に1棟、1軒に家族で入って活動するというのが私の知っている中では結構多かったように思います。

あと、京橋の利便性なんですけれども、実は奈良に行くのに非常に便利なところなんです。奈良と京都が両方攻められるというのは僕、京橋やと思います。鶴橋から近鉄に行くとか京阪で京都に行くとか、万博を結ぶ3点では非常に利便性のいいところで、中国の旅行の方が来たときでも、京橋拠点に今日は京都行く、姫路城を見に行く、奈良に行くとかいうふうなかなりアクティブに動かれていたような記憶があります。ですから結構、利便性の面ではいいと思います。あと、ちょっと宿泊のところが弱いなと思います。

あと、もう少し興味を引く店があればいいなと思いますが、シャッター商店街が多いので、そういうところでやっぱり日本独特のものを展示、物販するとかいう形が割といいのかなと今のところは思っております。

すみません、以上です、最後になりましたけど。

ほか、なければ次の議題に移らしていただいてよろしいでしょうか。いいですか。

それでは、事務局、お願いしていいですか。

【三井課長】

3つ目の淀川大川にぎわいアクションについてですけれども、国のほうが、万博開催の2025年をめどに淀川舟運活性化を目的として淀川大堰閘門の整備を進められておりまして、京都から淀川河口、大阪湾に船が行き来するようにするという方針を出されております。

今、スクリーンに落としているんですけれども、細かな資料ですのでちょっと今から追加で配付させていただきます。

資料のほうをご覧くださいますと、「淀川舟運を活かした賑わいづくり」というふうに表題、書かれておりまして、その下のほうに、先ほど申しました「淀川から夢洲など、新たな舟運航路により、沿川のにぎわいの創出や魅力向上が図られ、淀川全体の広域連携によるまちづくりを促進」というふうに書かれております。それを可能にするために淀川大堰閘門の設置工事を進められているんですけれども、先ほど申しましたとおり、これにつきましても万博開催をにらんで2025年度までの完成をめざされているところでございます。

そのような状況を踏まえまして、淀川河川敷にある、こちらの配付したところにもマーキングがありますけれども、毛馬のほうにも船着場がございますので、その利用促進を図るとともに、河川公園において参加型のイベントを開催できるよう例えば事業者を誘致することなどによりまして、河川沿いの魅力向上、利用促進を図っていきたくと考えてございます。

類似の事例といたしまして、枚方のほうで京阪さんと連携してイベントを実施されているんですけれども、昨年9月半ばにひらかたファミリーフェスタとして開催されております。それを少し事例として今スクリーンに投影させていただきたいと思います。

【小川課長代理】

照明を落とさせていただきますので、お手元お気をつけください。

【三井課長】

いろんな事業者の方が集われてパラグライダーですとかSUPですとか、河川沿い、河川公園の広さを使っているイベントをされているところがございます。こちらのほうも、そういう枚方市さんと京阪さんは連携されていますけれども、その両方でいろんな事業者の方を誘致していろんな取組をされて、ごみ拾いとかそういった取組もされているところがございます。

今、例示としまして枚方で取り組まれている例をご紹介いたしましたけれども、淀川河川沿いで船着場もある毛馬におきましても、淀川沿いの取組、ほかの都市の取組とも連携してにぎわいづくり、魅力向上を図ってまいりたいと考えております。

区政会議委員の皆様、淀川大川でのにぎわいづくりとして、特に淀川大堰開門ができ船の行き来が広がる毛馬、淀川河川敷において、にぎわいづくり、魅力向上となるような取組についてアイデアをいただきたく、よろしく願いいたします。

【早光議長】

ありがとうございます。

ただいま事務局からご説明いただきました内容を踏まえまして、③淀川大川にぎわいづくりアクションに関してアイデア、ご意見もしくはご質問をいただければと思います。よろしく願いいたします。

すみません、最初に山田委員、ございますか。③番、お願いいたします。

【山田委員】

先ほどちょっとこれの今パンフを見てまた考えていたところなんですけれども、これ、逆のコースもあるわけですね。舞洲からずっと上がってくるコース、船便ありますよね。

【三井課長】

そうですね、はい。

【山田委員】

これで毛馬のところまで船、入ってもらって、ここから今運航している船で八軒家浜ですか、こちらへ行けるようなコースで、その船にもPR的なものを大きく幕をセットするとか、あるいは毛馬のところ降りていただいて人力車でずっと沿岸を走るとか、あるいは宝恵かごみみたいなものに乗ってもらって、重たいですけどね、外国人ですからね。その辺をかごに乗って散策していただくとか、それこそ蕪村の日もあるので、その辺何か一つ考えていただく、また船で戻っていただくと、そういったことも一つできないかなと思うんですけどね。

外国へ行って人力車とかそういった宝恵かごいうのはないと思います。やっぱり大阪に来てそういったものをして、あるいはこのところにだんじりを走らすとか、これも外国にはないと思いますので、そういったもので一応祭りのものをしていただくのも一つかなと思うんですけども、コース的に難しいところもあるか分かりませんが、それはちゃんと国のやる万博という大きなものをするので、あるところは譲るところは譲っていただかないと、あれも駄目これも駄目と言われると何じゃいという形になってくると思いますけどね。

その辺は区長さんなり市長なり知事の力の見せどころだと思いますけどね。よろしくお願いします。

【早光議長】

ありがとうございます。

ほか、ございますか。ありますか。

じゃ、反対回りでいきますか。

瀨崎委員ありますか、何か。ないですか。何なりと。

【瀨崎委員】

難しいですね、すみません。もう本当に花火とかそういうのしか思いつかなくて申し訳ないです。すみません。

【早光議長】

ありがとうございます。

じゃ、猪原委員、続いてお願いいたします。

【猪原委員】

ちょっと私も商店街以外のことはあまり知らないんですけども、よく散歩、歩いて毛馬の閘門は行ったことあるんですけども、見晴らし、すごくいいですよ。あの辺、すごく芝生の広場みたいな、バーベキューをたまにやったりしているので、あの広場をどういうふうに使えるのか分からないですけども、船で降りてきた人に対して何かをするということですかね。そういうイメージですかね。

【早光議長】

いや、もう何でも、そうしてほしいということでしたらそうしていただきましょう。

【猪原委員】

まだ何にもないですよ。

【早光議長】

何もないです。

【猪原委員】

その広場って使えるんですかね。大阪城の残念石がありますね。それ、見ますか。残念石見ますか。大阪城の石垣になれなかった残念石が結構、あとヌートリアを見ますか。こんな何か鯨ウオッチングみたいにヌートリアウオッチング、誰も見ないですか。知っていますよね、ヌートリア。

【早光議長】

ヌートリアでしょう、はい。

【猪原委員】

あれ、鯨のウオッチングみたいに。誰も見ないですか。

【早光議長】

あれ害獣じゃないんですか。

【猪原委員】

せっかく場所はあるので、何かできたらいいですね。ちょっと今すぐ浮かばないですけども、すみません、

考えてみます。

【早光議長】

結構でございます。

西村委員もお願いします、続いて。

【西村委員】

降りて何も無いなとさっきもおっしゃって、私もそう思うので、歩いて何かする、やっぱり歩いている人いたり走っていたりする人いるし、これで船着場できたら人来るんですけども、やっぱり簡単な飲食とかカフェとかそういうものが一番やっぱりいいんだろうなと。ただ、河川敷なので河川空間はちょっとしんどいんだろうなというのはあれなんですけれども、この河川公園でもできる空間のほうはあるんじゃないかなというふうに思うので、大川のほうのそっち側入ったところだったらできるんじゃないかなとかということなんかも含めて、民間にそこはやってもらえれば、収益も含めて実現の可能性があるんじゃないかなというふうなところはぜひ一度突き詰めていただいて、多分、まずはキッチンカーとかそういうところからだったらできると思うので。

桜のときはすごく屋台も出ますけれども、そうじゃないときも多分できると、中之島なんかはだんだん人がそこに来るようになってきていて、多分飲食店もしっかりできているので、そういうふうに、なかなか向こうのちょっと環境は違いますけれども、持っていけたらいいんじゃないかなというふうには思います。

【早光議長】

ありがとうございます。

高野委員、ございますか。すみません。

【高野副議長】

具体的なこういう計画とかこんな船が出るとかがまだ何か出てきていないので、少しイメージが湧かなくてあまりいい意見が言えないかもしれないので恐縮なんですけれども、直接係ないかもしれないんですけども、城北公園通駅ができて、やっぱりあそこに駅ができたことによってあその地域の盛り上がりとか、今まで毛馬地域の方も電車が不便だったと思うんですけども、便がよくなったというのは大きな都島区にとっても駅ができたことは大きいと思うんですけども、ただ、割と近くに住んでいるんですけども、ちょっと店ができたんですけども、やっぱりあの辺りの駅前、まだまだ寂しいなと思って、イベントなんかコロナ前に練り歩いたりする行事があったりとか聞いているんですけども、そういったものをもっともっとやってにぎわっていかないと、あの駅周辺とあの地域も盛り上がらないなというのと、毛馬が再び盛り上がればいいのかというのは区民としては思うので、川と直接関係ないんですけども、ちょっと毛馬のところから上がっていただいて、そこから土手を下りていただいたら毛馬地域ですので、そっちの何か魅力を発信することで、ちょっと頑張って、毛馬からアクセス遠いんですけども城北公園通駅まで散策してもらえるようなまちづくりができれば、毛馬の船着場で降りてちょっと都島の北側を散策して、京橋のようにはならないかもしれないですけども、商業地が発展するようなことになれば、また新しい地域として魅力があるのかなと思ったので、せっかく水の魅力が都島区にはたくさんありますので、区の北側と連携して水の資源を生かしていけるような計画がこれからどんどん増えればいいのかというのは、何かまだざっくりですけども思いました。

以上です。

【早光議長】

高野委員、ありがとうございました。

熊本委員、ありますか。

【熊本委員】

西都島の熊本です。

私も、西村委員と同じようにカフェがあったらいいんじゃないかなと思いました。それで、昼間はマルシェなんか、時々イベントをして買物ができたり、夜なんかはライトアップして飲食もできたり、お酒もちょっと飲めたりしたら面白いんじゃないかと思いました。

以上です。

【早光議長】

ありがとうございます。

最後になりましたが、早光です。

私も西村委員と熊本委員と同じで、やはりカフェとかキッチンカーとか露天で、上陸というんですか、船着場の周りに何かがあれば活性化になると思いますし、もう一つ、タイ・バンコクのチャオプラヤみたいな形でいくと、あれはずっと川沿いにお寺があって、お寺巡りしながら船の上で物売りが来ると。ちょっとここはどうか分かりませんが、淀川と大川はそういうことができるのか分かりませんが、物売りが来ると。いろんなものを売りに来ると。船で料理も売りに来るとか、そういうふうなことがあったなと今思いました。ですから、枚方から八軒家浜までぐらいのところでは何か所か上陸、上陸って船が着いて何かそこで名物があるとか、そういうことのトピックスがあると割と活性化するのではないかなと思いました。

以上です。

ほか、ご意見ないようでしたら……。ほか、よろしいですか。

それでは、③の淀川大川にぎわいアクションについては、質疑、意見交換、以上にさせていただきます。

それでは、全体で、どんなことでも結構です。ご質問、ご意見等ありましたら挙手でいただきます。大丈夫でしょうか。

では、ありがとうございます。

事務局から議題外で何か報告、連絡等ありますでしょうか。よろしく申し上げます。

【三井課長】

ありがとうございます。

まず、その前に、議題2につきましては大変貴重な意見を多数いただきましてありがとうございます。私のほうで全く思いついていないアイデアも多数いただきましたので、それを含めて来年度の計画策定のほうに生かさせていただきたいというふうに思います。ありがとうございます。

あと、その他事項としまして、区政会議のアンケートについて少しお願いしたいと思います。

前回の全体会議のほうでお願いしておりまして、提出いただいている方もいらっしゃるんですけども、まだの方もいらっしゃるようでございます。無記名での提出となっております、どなたがというのがちょっと

こちらで分かっていない部分もありますので、申し訳ございませんが、会議後少しお時間をいただきまして、事務局のほうでアンケートを持って確認に回らせていただきたいと思いますので、提出済みの方は提出済みとお答えいただければと思いますし、まだの方はもし可能でしたら今日お書きいただければ幸いですし、また改めて例えば今週中とか、事務局のほうにメール等でも結構ですのでご提出いただければと思いますので、会議後少しお残りいただければと思いますので、すみませんがよろしく願いいたします。

以上でございます。

【早光議長】

事務局、ありがとうございました。

では、最後に大畑区長から本日の会議に関するコメントをお願いいたします。よろしくお願いいたします。

【大畑区長】

本日は皆さんのたくさんのご意見、本当にありがとうございます。

区民広場もまだなかなか、方向性は決まったんですがイベントができていないということなので、令和5年度は必ずしっかりとイベントを実施していきたいと思います。

また、万博のにぎわいプランに関しては本当に夢のあるプランで、予算が僅かですが取れましたので、せっかく、いいことというか楽しいことですので、この部会を中心に令和7年度に本番に向けていろんな意見を出しながら、いいプランができたかなというふうに思います。

1点、私のほうでホテルのお話が出たのでちょっとそこだけ補足させていただくと、区長としての認識は、確かに都島区を住所にしたホテルというのはないんですね。ただ、京橋を利用される方はほとんどがホテルニューオータニかモントレを使われている。住所でいうと中央区になってしまうんですね。あとは北区の帝国ホテルさん、この三大ホテルが京橋を利用する場合のホテル。ただ、帝国さんはやっぱり梅田のほうに行かれちゃうケースが多いかなと思いますが、一番のメインのお客さんはモントレとニューオータニのお客さんなのかなと。この2つのホテルは橋を渡りますと京橋になりますので、確かに梅田とか難波のように、もうべろんべろんに酔っ払ったら50歩でホテルに着けるとか、そういう環境ではないんですが、さっき議長や副議長もおっしゃっていただいたように、京橋の魅力は東へのハブ、玄関口というところだと思うんですね。ですので、奈良へも行ける、それから世界で一番人気があると言われる京都にも京阪で行けるとというのがやっぱり京橋の魅力なのかなと。そのあたりも含めて、全体を含めて都島区での魅力発信というのをしていけたかなというふうに思いますので、ホテルに関しては区内で言うと、ないことはないですよ。京橋グランデさんですとか、あと上のほうにありましたリバーサイドホテルさんとかありますけれども、本当に小さなホテルさんですので、やっぱり大きなホテルという区外になりますけれども、考え方としてはそういう考え方でいいのかなと思いますので、今後の議論の参考にしていただければと思います。

本日は、本当に貴重なご意見ありがとうございました。

【早光議長】

大畑区長、ありがとうございました。

これで、本日予定しておりました議題につきましては終了いたしました。皆様のご協力で議事が円滑に進みましたことをお礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、本日議論いただきました内容につきましては、3月9日開催予定の全体会議で報告させていただきます。
それでは、事務局にお返しします。よろしくお願いいたします。

【小川課長代理】

本日は、議長、副議長をはじめ各委員の皆様方におかれましては長時間ご議論をいただき、誠にありがとうございました。

今回は、今、早光議長からもお話しありましたように、3月9日木曜日に区政会議全体会議の開催を予定しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして令和4年度第2回区政会議まちづくり・魅力部会を閉会させていただきます。

本日は誠にありがとうございました。